

課題番号：デブリ-303

課題名	廃炉プロセス「燃料デブリ取り出し」 検討対象「取り出し」 課題「安全機能の継続的な維持・確保」		時間軸情報	汚染水対策				
				使用済燃料プールからの燃料取り出し				
段階	Action			燃料デブリ取り出し			1,2	
				PCV/RPV/建屋の解体				
ニーズ	望ましい状態とその理由			輸送・保管・貯蔵				
				処理・処分・環境回復				
			(参考) 関連する研究課題					
1	安全機能毎にメンテナンスの必要性を検討し、必要があれば遠隔での補修方法を確立したい	●燃料デブリ取り出しにおいては、既存・新規を問わず様々な安全設備を用いることが想定されるが、燃料デブリ取り出し期間中において継続的に機能させるために、メンテナンス・補修方法に関して必要性も含めて検討しておくことが望ましい。	【実施されている研究課題】					
			廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出しに向けた技術の開発」 廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し工法・システムの高度化」 廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し基盤技術の高度化」					
			【検討されている研究課題】					
			特になし。					
2	安全機能の経年変化を継続的に監視したい	●燃料デブリ取り出しは長期に及ぶことが想定されるため、安全設備の経年変化を監視し、必要に応じて経年劣化抑制対策を講じることが望ましい。	【実施されている研究課題】					
			廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出しに向けた技術の開発」 廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し工法・システムの高度化」 廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し基盤技術の高度化」					
			【検討されている研究課題】					
			特になし。					
関連する課題		デブリ-211「PCV・建屋の構造健全性確保」 デブリ-212「系統設備・エリアの健全性確保」						